

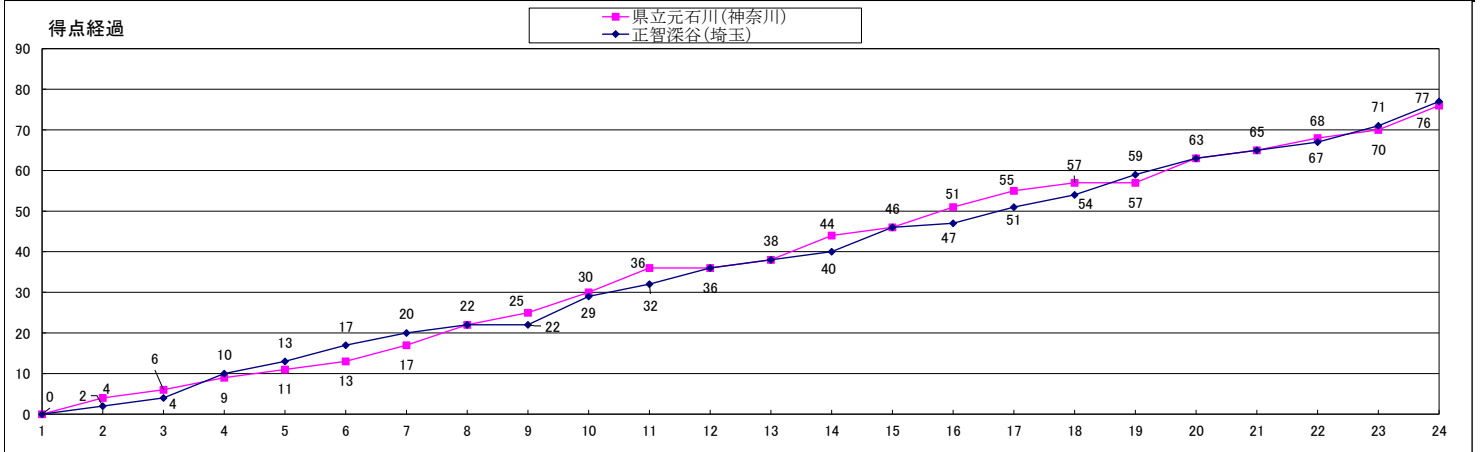
試合No.	D3	大会名	平成30年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第72回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会								
		期 日	平成30年 6月 8日(土)		会 場		とどろきアリーナ				
女子1回戦		主 審	穂川 苑子		副 審	赤羽 沙耶・根反 祥恵					
		チーム名			1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
		県立元石川(神奈川)			13	23	15	14	11		76
		正智深谷(埼玉)			17	15	15	18	12		77

県立元石川(神奈川)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
丹羽 風春天	* 4	42	4	9	44%	12	17	71%	6	7	86%	0	6	3	3	0	3	3
山本 珠実	* 5	10	0	3	0%	5	10	50%	0	0		2	2	1	2	2	2	3
小林 悠芽子	* 6	0	0	1	0%	0	1	0%	0	0		0	4	1	1	0	0	4
小山 喜和子	7	0	0	1	0%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
田中 柚菜	8																	
永井 美帆	9	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
山口 優希	10																	
宋 玲華	11																	
入江 由渚	12																	
大曾根 真菜	* 13	17	4	8	50%	2	6	33%	1	2	50%	0	0	0	1	0	0	3
結城 百花	* 14	4	1	3	33%	0	1	0%	1	2	50%	0	0	1	0	0	1	2
山下 郁花	15	3	1	3	33%	0	1	0%	0	0		0	2	0	2	0	0	2
多田 璃子	16																	
小椋 真咲	17																	
高橋 風由	18																	
コーチ	内藤 学																	
合計		76	10	28	36%	19	36	53%	8	11	73%	2	14	6	9	2	6	18

正智深谷(埼玉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
星野 葵衣	* 4	11	1	2	50%	3	7	43%	2	2	100%	1	4	1	1	0	3	4
三枝 菜々	* 5	40	0	0		15	39	38%	10	14	71%	6	10	4	2	0	3	1
深瀬 海波	6																	
小林 杏菜	7																	
佐藤 香子	* 8	4	0	0		2	3	67%	0	0		1	1	0	0	0	0	0
松本 彩莉	* 9	6	0	0		3	5	60%	0	0		6	6	1	1	0	0	3
河原塚 美桜	10	3	1	2	50%	0	0		0	0		0	0	2	0	0	3	0
吉川 悠加	11	9	1	1	100%	3	6	50%	0	2	0%	0	5	1	0	0	0	1
秋山 初華	12	4	0	0		2	2	100%	0	0		1	2	0	1	0	1	1
増田 悦実	13																	
網野 碧波	* 14	0	0	6	0%	0	6	0%	0	2	0%	0	1	1	4	0	1	0
石井 杏奈	15																	
清藤 綾乃	16	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
田中 麗	17																	
岡登 美愛	18																	
コーチ	飯野 英利																	
合計		77	3	11	27%	28	68	41%	12	20	60%	15	29	10	9	0	11	11



戦評

1Q 元石川はオールコートマンツーマン、正智深谷はでハーフマンツーマンでマンスタート。元石川は#4、正智深谷は#5を中心に攻撃しているが、互いにディフェンスで粘りを見せられスコアの攻防となる。終盤、正智深谷#5のインサイドと#6のドライブインでリードを広げにかかると、元石川#4のジャンプシュートでつなぎ、17-13で正智深谷がリードで第1P終了。

2Q 元石川はディフェンスをオールコート2-2-1から1-1-3ゾーンに、正智深谷は3-2ゾーンに変える。ゾーンに変えた元石川は徐々に足が動き出し、正智深谷のミス誘い、残り5分#13の3ptsで遂に逆転する。ここから一進一退の攻防が続く、両者譲らない。残り1分、元石川#4のバスケットカウントで36-32とし、第2P終了。

3Q 元石川はゾーンを継続。正智深谷はマンツーマンでスタート。第2Pから足が動き出し、序盤のロススコアの試合展開からアップテンポの試合展開となり、両者譲らずどちらに流れが行くかわからない。残り1分、元石川#4がシュートをねじ込み、51-47で元石川がリード。

4Q 正智深谷は幾度も得点をして追いつくも、元石川は#4のインサイドやドライブなどで逆転を許さない。残り5分、正智深谷は再度追いつき、#5がフリースロー2本決めて逆転に成功する。ここから元石川は#4、#13の3pts、正智深谷は#5のジャンプシュートを決めて再び同点となる。ここから両者最後まで粘り続け65-65で延長戦となった。

OT1 元石川は#4、#5のドライブインで得点し、正智深谷は#5の得点で1点差の攻防が続く。残り10.3秒、元石川#13の3ptsで逆転し、正智深谷タイムアウト。最後、正智深谷#6のシュートが外れ、試合終了かと思われたが、正智深谷#5がリバウンドからタップシュートを決めて77-76となり正智深谷が勝利した。元石川は#4、正智深谷は#5のプレーが光った試合だった。